

# 環境かわら版

ごみゼロ  
いちのみや530作戦実施中

No. 12 (2007年2月1日 発行)

## 「いちのみやエコ・ウォーク」の

## 活動状況

今回、『いちのみやエコ・ウォーク』に登録された、木曾川リバーワークー宮協議会（会員約50名）の活動状況について紹介します。

木曾川左岸の一宮市北方町地区の一部は、堤防上の道も狭く夜は暗くて周辺に住む人たちの不安の種でもあり、不法投棄の場所にもなっていました。しかし、木曾川左岸堤防の治水工事と環境整備を主体とした川づくりについて、堤防の改修工事に合わせ、地元の町会長が結束して「木曾川リバーワークー宮協議会」を発足させました。国土交通省、一宮市役所などへ要望するばかりでなく、自ら望まれる地域づくりに参加しようとの活動が始まりました。現在、国土交通省の河川美化協力員に登録し、堤防の清掃や、不法投棄の監視活動などを行っています。



清掃活動にはげむ会員

川堤防巡回清掃を月1回行っています。また、会員個人としても散歩する時に歩きながら、ごみを拾っています」。そして、「今後、堤防区域を治水、景観、歴史の伝承、地域の活性化、多様な空間造りをテーマに安全・安心そして健康な生活空間の実現に向けて、川を愛する人々を増やし、木曾川にはぐくまれた歴史的、文化的遺産の発掘と伝承に努めていきます。また、この地域のよりよい環境を保つために活動を進めます」とのこと。今後、一層の活躍が期待されます。

## ”ごみ減量促進ポスター”のデザイン決定

詳細は裏面

会長の服部元さんは、「木曾川リバーワークー宮協議会では、団体として『いちのみやエコ・ウォーク』に登録して、堤防を歩



木曾川堤防巡回清掃

< 回 覧 >


\* 裏面もお読みください。

# ”ごみ減量促進ポスター“

## 市内各所に掲示

「一宮市環境基本計画 ものを印刷、昨年末から年  
推進協議会」が、本紙 9 始にかけて全市・町内会  
と市広報7月号などで公 掲示板や公民館を始め、市  
募した、ごみ減量への行動 の公共施設で約1000  
を促すポスターのデザイ 枚掲示されました。  
ンは、北方小学校一年生の デザインは、純心な子供  
三宅香澄さんの作品に決 の目から見た「ごみ分別  
まりました。  
への願いで、分別を通して

三宅香澄さんのデザイ のごみ減量、更には市民一  
ンを主体に、当推進協議 人ひとりの行動によって、  
会・ごみ減量分科会でポス 循環型社会を実現したい  
ターとしてアレンジした ものです。



掲示された「ごみ減量促進ポスター」

### 「我が家の環境大臣」の

#### 登録状況

「我が家の環境大臣」の、  
活動状況については、本紙  
8と 11でも紹介しま  
したが、平成18年12月1  
日現在、登録された人数は、  
次のとおりです。

- ・個人 4世帯 15人
- ・団体 11団体 1717人

### 「いちのみやエコ」

#### ウォーク」の登録状況

平成18年12月1日現  
在の登録された人数です。

- ・個人 9世帯 14人
- ・団体 7団体 146人

「我が家の環境大臣」と  
「いちのみやエコ・ウォーク」

#### 登録者募集中

詳しくは、下記事務局まで



## 「我が家の環境大臣」

## エコ・アイデア



この冬、あなたは暖房機 (ご注意) 皮膚の弱い方、  
器に頼りすぎていませんか 乳幼児は刺激が強いため  
分量を加減するか避けて  
か。

室内と屋外の温度差が ください。

7 以上になると人間が ●みかん風呂は、血行促進  
本来持っている自然な体 効果や果皮にクエン酸や  
温調整能力を弱めてしま ビタミンCが含まれるた  
います。 め美肌効果があります。

そこで、まだまだ続く寒 作り方 みかんの皮を陰  
い季節を快適に乗り切る 干して20個分集まった  
ための工夫を紹介します。 ら、ガーゼか木綿の袋に入  
●大根、ニンジンなどの根 れて浴槽に入れます。

●大根、ニンジンなどの根 ●羽毛掛け布団に、毛布を  
菜類や生姜、ニンニクなど プラスするときは、毛布よ  
の香味野菜(身体を温める り体にフィットしやすい  
食品)をとり、朝食はしっ 羽毛掛け布団を内側にし、  
かり食べます。 綿やウールの掛け布団の

●生姜風呂は、新陳代謝を 場合は、毛布を内側にしま  
促し、風邪予防に効きます。 す。また、布団の襟元にバ  
作り方 生姜ひと握り スタオル等をあてると肌

分(80g)をすりおろし、 触りよく、暖かく眠れます。  
しぼり汁を浴槽に入れて  
かき混ぜます。

問い合わせ：一宮市環境基本計画推進協議会事務局 (環境保全課内)